

14

さよなら、ボストン

Good-Bye, Boston

ボストンの街の様子や雰囲気にも慣れ、友達もできました。でもいつか、ボストン暮らしに「さようならをする日」がやってきます。転勤や帰国が決まると慌ただしくなります。気持ちを落ち着かせて一つ一つ大事な手続きや仕事を済ませましょう。「立つ鳥跡を濁さず」という格言にもあるように、お世話になった方々、地域の人たち、友人、知人、子供の学校などに感謝の意を表し、ボストンでの暮らしがよき思い出の一頁になるよう心がけましょう。



ふたたび日本へ

ふたたび日本へ帰る日がやってきた。帰国日程に従って引っ越しスケジュールを決める。荷造り、業者との打ち合わせ、事務手続きなどは、できるだけ早くから順序よく片づけるように。間近になるとお別れパーティーなどの行事が重なるので、心身共に余裕の持てるプラン作りを心掛ける。

帰国までにする手続き

●引っ越しのスケジュール

渡米時と同様に「引っ越しノート」を作り、スケジュール記入、必要事項のチェックに利用するとよい。

●住宅の賃貸解約や売却

◎賃貸の場合

契約書に従って解約する。一般的に途中解約は2ヶ月前に通告するとなっていることが多い。契約書の期限通りに解約できない場合は、ペナルティを支払わなければならないこともあるが、とにかく家主と交渉すること。解約を通告すると、次の入居希望者が不動産屋と家を見に来て来ることもあるので、事前に訪問日時を通知してもらおう。手付金 (Security Deposit) は解約1ヶ月後に戻ってくるが、家の破損などがあると補修費用が差し引かれる。荷物を全部送り出したあと、家の中、備え付け設備 (冷蔵庫など) の中などをよく掃除し、忘れものがないかを点検する。

◎持ち家の場合

かなり日程に余裕をもって不動産屋と相談の上、買い手を探さなければならない。通常手数料は売り主負担。また、帰国後に売ることになった場合、税金面でこちらとのやり取りで時間がかかることがある。

▼引っ越し前夜

引っ越し前夜は時間もないのでファーストフード、と覚悟していましたが、アパート内の友人が「簡単な夕食だけ一緒に」と誘ってくれました。引っ越し前の慌ただしさの中のホッとする一時でした。

▼引っ越し当日

引っ越し当日に小さな子供がいると、足手まといだし危険でもあります。信頼できる人に預けるのがベスト。おむつ、着替え、軽食を持たせて。

▼発つ人の心得

友人に「引っ越ししたあとを頼みます。」と言われてアパートに出向いたところ、不要な雑貨品はそのまま、冷蔵庫には食料品や飲み物がそのまま、その上生ごみまでおいてありました。友人に腹が立つ前に、啞然としてしばらく立ち尽くしてしまいました。引っ越しの準備で慌しいのは分かりますが、自分でできなければ、掃除人を雇うなりして、人としての礼儀を守ってほしいものです。

▼家具や車の処分は早く！

家具や車の処分は数が多いと本人も混乱しやすいもの。品番と価格を記入した一覧表を作り、セールサイトに掲載する。掲示するときに家具や車の写真を添えると効果的です。日本人の移動の多い春から夏にかけては売れるのも早いようです。新しく赴任した人がいれば声を掛ける、まとめて買ってくれる人には値引きするなど、とにかく早くさばくこと！

▼Excise Tax の苦い経験

アメリカに来て間もないころ転居しました。郵便局には転居届を出して手紙は転送されましたが、期間終了後に配達された‘Excise Tax’の請求書は新住所に転送されることなく何年かたち、新しく車を購入するとき前町の市役所から大変な利息がつけられて請求されました。

▼引越し荷物の輸入税

外国で一年以上居住し、既に使っていた家財、身のまわり品等に限り、事情を考慮した上、認められた範囲は免税になります。ただし、一年以上使用していても新品とみられることがあるので、買ったときの領収書をとっておくと証明になります。

●家具・日用品の処分

引き受けてくれたり、下取りしてくれる後任者があればよいが、そうでない場合は友人に声をかけたり、インターネットのセールサイト(www.asagao.com/bic、www.boston.craigslist.org など)への掲示やガレージセールをして処分する方法もある。中古品の売値は様々で、2年で50%off、3年で70%offが相場とも言われるが、傷み方や汚れにもよる。救世軍(Salvation Army)やホームレス協会(Mass. Coalition for Homeless)などに寄付するのもよい。また、「ボストン日本人会婦人部」では、9月にバザーのための品物(大きな家具などは扱わない)を受け付けている。

●車の処分

ブルーブック(Blue Book: www.kbb.com)やディーラーなどで相場価格を調べ、買い手を探す。保険の中途解約は可能(保険金も払い戻される)なので、車を手放すまで必ず保険に加入しておくこと。交通違反の罰金があったら、確実に支払いを済ませる。買い手から代金を受け取ったら‘Certificate of Title’ ‘Bill of Sale’ (買い手が新持ち主として登録するために必要な証明書)に記入、サインする。出発までにナンバープレートを返却しなければ物品税(Excise Tax)が自動的に加算され、再度アメリカで車を買う時にその利子が相当な額になる。

●引越し業者との打ち合わせ、引越し荷物の発送

引越し荷物を送る方法は船便か航空便(P262 参照)となるが、輸送所要日数や輸送費が異なるので、帰国してからの必要度に応じて荷物を仕分けする。荷物を出す日程、見積価格、パッキングなどについて、業者と細かく相談しておく。また、大型家具の配送や不用品の処分などを引き受けてくれるところもあるので、業者に相談してみるとよい。荷物の梱包・発送以外に煩雑な手続きが多いので、日系業者のほうが便利。日系の運送業者としては、下記がある(全てボストン支店の連絡先)。

◇日本通運 ☎(617)591-8822 www.nittsu.com/hikkoshi

◇ヤマト運輸 ☎(781)938-6400 www.yamatoamerica.com

◇MOL Logistics ☎(617)569-3755 www.mol-logistics-group.com

◇近鉄エクスプレス ☎(781)279-1026 www.kwe.co.jp

●総領事館に帰国の届出

在ボストン日本国総領事館 www.boston.us.emb-japan.go.jp

「在留変更届」で帰国の届け出を行う。

パスポートの確認を早めにしておく。

▼外国製自動車

外国に一年以上居住し、実際にその車を使用していて、輸入許可日より2年間その自動車を本人、または家族が個人的に使用する等であれば免税輸入扱いになります。

●郵便局への転居届

住所変更カードに記入し2週間前までには提出する。アメリカ国内ならば、一年間は無料で新住所へ転送してくれる。日本へは転送しないので、アメリカ国内の会社または友人宅を転送先住所として届け出しておくといふ。

●各種サービス(ガス、電気、水道、電話、ケーブルテレビ、インターネット)

解約する一ヶ月前から遅くとも一週間前までに Customer Service (請求書等に載っている) に、何月何日で解約 (disconnect) する旨を連絡する。電話は指定日の早朝には使えなくなるので、引っ越しの翌日などを指定するといふ。

●クレジットカード

日本で必要ないものはすべてキャンセルする。未払い分があれば清算する。銀行口座を解約する前にカードは解約すること。

●銀行口座

帰国後の公共料金などの支払いや入金のため、住所を会社などに変更して口座は残しておくといふ便利。あとで日本から口座を解約 (Account Closing) できるかどうか (銀行により異なる) を解約に必要な書類などと併せ、取引銀行に問い合わせしておく。日本での出費に備え、送金・換金も忘れずに。

●学校関係

「在学証明書 (School Report)」「健康診断書 (Health Report)」および学校からもらった賞状・認定書等もあつたら全部持ち帰る。未就学児童の場合も、予防接種などの記録があると便利なので (アメリカ生まれの子供は特に必要)、かかりつけの医師に 'Health Record' のコピーをもらおうといふ。

●加入団体や新聞、定期購読物など各種メンバーシップの解約

先方の処理の時間もかかるので早めに手続きする。ポストン日本人会や日本人会婦人部への連絡も忘れずに。

●ペットについて

www.maff.go.jp/aqs/animal/dog/import-other.html

犬や猫を連れて帰る人は、航空券を予約するときに必ずペット同伴の旨を伝える。また犬、猫は狂犬病やレプトスピラ症(犬のみ)について日本到着後、空港の動物検疫所で輸入検査を受ける必要がある。輸入条件を満たさない場合、動物検疫所で最長 180 日間の係留検査を受けることになる。

帰国準備のステップとして:

- 1、 マイクロチップの埋め込み(日本到着後、個体番号が読み取れること)
- 2、 狂犬病の予防接種 2 回以上(不活化・遺伝子組み換え型ワクチンのみ)
- 3、 血液採取+狂犬病抗体検査
- 4、 待機: 採血は帰国日から逆算して 180 日以上前までに行う
- 5、 事前届出(到着日の 40 日前まで、到着予定地の動物検疫所へ)
- 6、 輸出前検査(出国直前に狂犬病及びレプトスピラ症の臨床検査)
- 7、 輸出国の証明書の取得(輸出国政府機関が発行する証明書)

◇農林水産省動物検疫所

☎(0476)32-6664 www.maff.go.jp/aqs

その他の動物についても、検疫や通関手続きを事前に調べておく。どうしても連れて帰れない人は引き取り手を探すか、Animal Shelter に相談する。

●お世話になった人への挨拶

「帰国して落ち着いてから」と思っていると時間がとれないもの。直接会えない場合は、日本での連絡先も添えて、帰国前に挨拶状を送るとよい。かかりつけの医師や子供の先生、ベビーシッターには‘Thank you Card’を。

●おみやげの購入

何年ぶりの帰国ともなればおみやげの量も増えるもの。だれに何をというリストを作っておき、買い物の時間もスケジュールの中に組み込んでおく。

▼日本へのおみやげは?

「アメリカ製で気が利いている」というものはなかなか見つかりにくいもの。日本でも知られているブランド物は無難です。革製品なら‘Coach’アウトドア用品なら‘North Face’など。家族や親しい人なら、前もって写真などをメールして、欲しいものを聞いておくのも良い方法です。

▼ちょっとした「配り物」には

- ・ハーブティー・ハーブソルト
- ・オーガニックの石鹸
- ・防虫剤の cedar block
- ・冷蔵庫に貼るマグネット
- ・Tシャツ
- ・エコバック
- ・タオル

帰国後にする手続き

●住民登録

帰国して新しい住所が決まったら、まず住民登録を。

市役所、町役場、都内 23 区は出張所へ、パスポートと印鑑を持っていく。

●学校への編入・入学手続き

市、区、町への教育委員会へ行き、必要事項を提出する。必要書類はパスポート、海外での在学証明書、住民票、印鑑等であるが、地域によっては異なるので予め問い合わせることをすすめる。

その他、文部科学省が指定した小・中・高校で帰国子女受け入れ校というのが全国に多数ある。これらの学校は帰国児童生徒を積極的に受け入れるとともに、特別な教育配慮の基に教育指導を行なう。各地方にあるので各教育委員会に問い合わせること。またこのような帰国子女受け入れ校でも編入は 4 月が望ましいとか、日本語を話せること等条件が付く場合がある。

◎帰国子女の受け入れを主な目的とした高校：

- ・ 東京： 国際基督教大学高校(私立) ☎(0422) 33-3401
東京学芸大附属高校大泉校舎(国立) ☎(03) 5905-1301
- ・ 千葉： 暁星国際学園(私立) ☎(0438) 52-3291
- ・ 京都： 同志社国際高校(私立) ☎(0774) 65-8911
- ・ 愛知： 南山国際高校(私立) ☎(0566) 46-5300

●運転免許証

外国滞在中に日本の免許証が失効している場合は、帰国後 1 ヶ月以内に免許の回復の手続きをする。失効して 3 年以上たっている場合は、本来なら学科試験を受けなければならないが、外国で 3 ヶ月以上の運転歴があれば、その国で取得した免許証を日本の免許証に切り替えることで学科試験が免除される。必要な書類は下記のとおり：

- ・ 外国で取得した免許証：取得日より 3 ヶ月以上たっており、有効期間内のもの
- ・ その翻訳：アメリカ領事館、または JAF 作成のものに限る(各都道府県の JAF(日本自動車連盟 www.jaf.or.jp)に問い合わせる事)
- ・ 住民票の写し：本籍記載のあるもの
- ・ パスポート
- ・ 写真一枚：申請前 6 ヶ月以内に撮影のもの(3cm×2.4cm)
- ・ その他：失効した日本の免許証、(あれば)日本の国際免許証、印鑑、手数料

▼帰国子女の心の問題を相談できる医療機関

他の都道府県についての情報も教えてもらえます。

- ・ **こども心身医療研究所**
www.kodomosinsin.com
〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1-4-6 肥後橋新興産ビル 3F ☎(06) 6445-8701
- ・ **アーク菰窪大森クリニック**
www.doctorsfile.jp/h/27853
〒167-0051 東京都杉並区菰窪 5-29-2 パシフィックアークビル 4F ☎(03) 3393-2318

◎帰国子女の受け入れ高校ウェブサイト

www.lcu-h.ed.jp
www.hs.oizumi.u-gakugei.ac.jp
www.gis.ac.jp/secondary
www.intnl.doshisha.ac.jp
www.nanzan-kokusai.ed.jp

◎海外帰国子女受け入れ校紹介

- ・ 海外子女教育振興財団
www.joes.or.jp
- ・ 海外・帰国子女教育専門機関
www.jolnet.com

外国の免許証からの切り替えの受け付け時間・曜日は通常の更新など異なる事があるので、必要書類の事などもあわせて必ず確認してから行く。

また、日本で運転免許証を取得しておらず、初めての運転免許証をアメリカで取得した人は、免許取得期日の証明を取り寄せる。

◇The Commonwealth of Massachusetts, Registry of Motor Vehicles

www.mass.gov/rmv

ボストン支局 136 Blackstone St., Boston

営業時間: 月～金 9:00～17:00

保険会社から無事故証明書を取得し、日本の保険会社に提出すると日本での保険料が安くなる。

帰国者から一言

帰国後の私たち

- ・日本人女性はおしゃれな人が多い。デパートに行ったり、電車やバス通勤の女性がヒールのある靴を履き、おしゃれな服装なのに戸惑う。アメリカでは、外出の時間、場所、目的を知り、昼休みにはスニーカーに履き替えたり、パーティーには目を見張るほどのおしゃれをする人が多い。
- ・日本のコンビニエンスストアは、食品・日用雑貨の他、店舗によっては情報通信端末を備え、各種チケットや電子マネーなどの購入もできます。公共料金や税金の支払い・宅配便や郵便も取り扱っているのでとても便利です。
- ・家庭ゴミの出し方には、かなり細かく分別し、決められた収集日に、中身にみえるごみ袋を使用するなど決まり事が多く、守らない場合、違反シールを貼られる。疑問の解決にはスマートフォン用ごみ分別アプリを使うと便利。
- ・最近は、禁煙の飲食店も増えてはいるが、分煙のみのところも多く、たばこのおいが気になることがある。
- ・例えば千円以下など少額の支払いに、クレジットカードを使うと驚かされてしまいます。常に一定額以上の現金を持ち歩く必要があり、逆に不便を感じます。

☆編集部注

ボストンから日本へ帰国した人たちの会があります。

日本ボストン会 www.j-boston.org

事務局：〒153-0064 東京都目黒区下目黒区 4-17-6

FAX: (03)3792-6776 Email: office@j-boston.org